

平成25年度

沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク  
ワーキンググループ研究助成事業

公 募 要 領

平成25年8月

沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク事務局

# 目 次

1. 事業の概要 .....	1
(1) 事業目的	
(2) 事業内容	
(3) 提案者の条件	
(4) 提案内容の条件	
(5) 研究開発の期間	
2. 応募手続 .....	2
(1) 募集	
(2) 重複申請の制限	
3. 提案の選定 .....	3
(1) 選定方法	
(2) 審査基準	
(3) 採択	
4. 研究開発の実施 .....	3
(1) 契約の締結	
(2) 研究助成費	
(3) 機器および備品の購入	
(4) 研究開発中の連絡調整等	
(5) 研究開発終了時の手続き	
(6) 研究開発成果と報告義務	
5. 研究助成費の積算書作成について（【様式3】参照） .....	5
(1) 消耗品その他の経費	
(2) 委託費	
(3) 消費税および地方消費税	

【様式1】 ワーキンググループ研究助成事業提案書

【様式2】 プロジェクト実施概要図およびスケジュール

【様式3】 積算書

# 平成25年度沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク ワーキンググループ研究助成事業 公募要綱

沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク事務局（株式会社沖縄TLO）では、国立大学法人琉球大学から委託を受け、「平成25年度沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク ワーキンググループ研究助成事業」を実施します。

## 1. 事業の概要

### (1) 事業目的

沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク（以下、「推進ネットワーク」という）では、健康バイオ産業の振興発展を図ります。所属する組織団体にとらわれず、お互いに横の繋がりを持ち、情報交換や人的交流を行い、沖縄地域が一体となって健康バイオ産業の振興発展に向けた戦略的な取り組みを行っていくことを目指しワーキンググループを設置しております。

本事業では、ワーキンググループが実施する、新商品や新サービスのアイデア等に関する基礎的な研究開発や商品化や事業化に向けた検討などの活動を支援し、国や沖縄県が実施する他の支援事業などへの提案に向けた、さらなるブラッシュアップを図ることを目的としています。

尚、本年度より沖縄県の健康長寿復活に資する活動を重点分野とします。

### (2) 事業内容

- ①ワーキンググループが実施する研究開発プロジェクトを4件程度採択します。
- ②採択されたプロジェクトに対して、50万円（税抜き）を上限に研究費を助成します。

### (3) 提案者の条件

本事業への提案者は、以下の項目すべてを満たす者に限ります。

- ・推進ネットワークに加入している民間企業等（公益法人、第三セクター、NPO、各種団体等を含む。）であること。
- ・推進ネットワークに採択されている、もしくは採択を目指し応募しているワーキンググループの主要メンバーであること。
- ・製品・サービス等の新規開発（又は新規開発に相当する既存製品・サービス等の高度化）に係る計画を有していること。
- ・計画の実現に向けて、県内の国公立大学、高等専門学校および短期大学（以下、「大学等」という）又は、公設試験研究機関および独立行政法人の研究機関（以下、「公設試等」という）と協同して研究開発を実施できること。
- ・以下に示す「提案企業の役割」を担えること。

#### 提案企業の役割

- ・ワーキンググループを組織し、参加メンバーの中心となって積極的に研究開発を推進すること。
- ・自社および大学等、公設試等の研究開発の進捗状況や研究開発資金の執行状況について総合的に管理すること。
- ・沖縄TLOおよび推進ネットワーク事務局と円滑な連絡調整を行う窓口となること。

#### (4) 提案内容の条件

- ・本事業に応募した時点で他の事業に採択されていないテーマであること。
- ・大学等や公設試等と協同して実施する必要性が高い研究開発テーマであること。

#### (5) 研究開発の期間

原則として、契約締結日（9月初旬を予定）より、平成26年2月28日（金）までとします。

## 2. 応募手続

### (1) 募集

#### ①提案について

1. 事業概要(3)「提案者の条件」を満たす者が、当社指定の様式により提案書を作成し、公募期間内に提出して下さい。

#### ②提案様式

株式会社沖縄TLOのホームページから提案書様式をダウンロードして使用して下さい。

ホームページ <http://www.okinawa-tlo.com>

#### ③提出する書類および提出方法

以下の書類を提出して下さい。書類はA4版で作成し、電子データを電子メールに添付して、下記の「受付先・提出先および問い合わせ先」の沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク事務局宛てにE-mail (matayoshi@okinawa-tlo.com) で送付して下さい。

- 【様式1】ワーキンググループ研究助成事業提案書
- 【様式2】プロジェクト実施概要図およびスケジュール
- 【様式3】積算書

※提出していただいた資料は返却できませんので、ご了承下さい。

#### ④公募期間

平成25年8月1日（木）～8月30日（金）

※一度提出した提案書の差し替え等には応じません。

※書類提出の締め切りは、平成25年8月30日（金）の17時です。締め切りを過ぎてからの書類提出は受け付けませんので、ご注意下さい。

### (2) 重複申請の制限

提案企業が、本事業と同様のテーマで今年度の他の提案公募型事業等に採択されている場合は、審査の対象から除外され、採択の決定が取り消されることがあります。

#### 受付先・提出先および問い合わせ先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 琉球大学産学官連携推進機構内  
沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク 事務局（担当：又吉）  
TEL：098-895-1701 / FAX：098-895-1703  
[matayoshi@okinawa-tlo.com](mailto:matayoshi@okinawa-tlo.com)

### 3. 提案の選定

#### (1) 選定方法

ご提案いただいた研究開発プロジェクトについて、下記に示す項目にのっとり、推進ネットワークの幹事会にて選考を行う予定です。また、場合によってはヒヤリングを行い、内容を確認させて頂く場合がございます。

#### (2) 審査基準

##### ①推進ネットワークの活動内容に資する取組み内容

- ・活動の趣旨・内容・方法等が、推進ネットワークの活動(特に健康長寿復活)に資する内容であるか。

##### ②緊急性・必要性

- ・個別企業の課題でなく、業界全体に係る課題ないしは複数企業に共通する課題であるか。
- ・業界において、緊急な対応が求められる課題やテーマであるか。

##### ③沖縄らしさ・地域特性の活用

- ・沖縄ならではの天然資源、地域特性や産業構造を生かした事業展開が期待されるものであるか。

##### ④創造性

- ・業界の発展に繋がるイノベーション(シーズ開発、研究開発、ビジネスシステム構築、販路開拓等)につながるものであるか。

##### ⑤波及効果性

- ・健康・バイオ系または、健康バイオ産業全体への波及効果並びに周辺関連産業の発展に資するにつながるものであるか。

##### ⑥実現性・事業性

- ・推進ネットワークにおいて、そのあり方や検討を行い、具体的に協同で取り組んでいくことが可能であるか。
- ・新商品・新サービスの創出が見込めるものであるか。

#### (3) 採択

審査終了後、提案企業に対して、採択・不採択を通知します。

### 4. 研究開発の実施

#### (1) 契約の締結

採択された企業は、沖縄TLOと研究開発に関する契約を締結します。ただし、契約条件が合致しない場合には、契約の締結ができない場合もありますのでご留意下さい。また、その際の契約金額は必ずしも提案金額とは一致しません。

#### (2) 研究助成費

研究助成費は、研究の遂行に直接必要な経費および研究成果のとりまとめに必要な経費とします。研究助成費の支払いは、原則として契約終了後の支払いとなります。(それまでの間は原則として提案企業の立替払いとなります。)ただし、必要に応じて途中までの費用の

支払いを行う場合があります。

### (3) 機器および備品の購入

本事業では、必要機器等を保有している大学等や公設試等と協同してプロジェクトを進めることを前提としているため、原則として機器等の購入を認めていません。ただし、沖縄TLOと協議の上、プロジェクトの遂行に必要と認められる場合は、購入を認める場合があります。

### (4) 研究開発中の連絡調整等

提案企業は、沖縄TLOとの契約に基づき研究開発を実施し、沖縄TLOの求めに応じて研究開発の状況、経費管理等についてすみやかに報告することとします。また、必要に応じて沖縄TLOが行う本事業に関する調査等にご協力をいただくことがございますので、あらかじめご了承ください。

### (5) 研究開発終了時の手続き

提案企業は、研究開発終了時に「委託業務完了報告書」を作成して提出するとともに、自社、連携企業および大学等や公設試等の証書類をもとに執行状況を確認・整理した上で、各々の「委託業務経費使用明細書（執行状況一覧）」をとりまとめます。さらに、沖縄TLOの求めに応じて、資料を提出するものとします。

沖縄TLOは、これらの書類にもとづき、経費が適正に執行されたかどうかを検査します。検査が終了した業務に対し、支払いが可能となります。

### (6) 研究開発成果と報告義務

#### ①研究開発成果報告書

提案企業は、研究開発期間終了時に、自社、連携企業および大学等や公設試等で実施した研究開発の成果をとりまとめた「研究開発成果報告書（兼「発表用パワーポイント資料」）」を提供するものとします。

本事業では、平成26年2月に成果報告会を予定しており、提案企業には発表用パワーポイント資料を用いて研究開発成果の発表をお願いいたします。なお、「研究開発成果報告書（兼「発表用パワーポイント資料」）」は、本事業の成果報告書として公開します。公開する内容については、提案企業と協議して決定します。

#### ②特許出願等について

本研究開発の実施により発明等がなされ、特許出願等を行う予定が生じた場合は、速やかに連絡して下さい。特許を受ける権利等に関しては、発明者が所属する法人の規定等に則って整理して下さい。また、協同して研究開発を進める大学等や公設試等および連携企業等に、発明等の取り扱いに関する規定がある場合は、その後の事業展開への影響等をよく検討して契約して下さい。

## 5. 研究助成費の積算書作成について（【様式3】参照）

提案企業は、自社や連携企業、大学等や公設試等も含めたプロジェクト全体の事業費である「研究助成費」について、大学等や連携企業等と調整し、積算書を取りまとめるものとします。また、提案企業は一切の管理責任を負うものとします。なお、研究助成費は、50万円（税抜き）が上限となります。具体的には次の項目の経費とします。

### (1) 消耗品その他の経費

#### ①消耗品費

研究開発業務の実施に直接要した資材、部品、消耗品等の製作又は購入に要した経費。消耗品費については1品当り上限5万円以下とします。

#### ②旅費・交通費

研究員が研究開発を遂行するために特に必要とした旅費、滞在費および交通費であって、執行する法人の旅費規程等により算定された経費。

#### ③その他特別費

以上の各経費のほか、特に必要と認められる経費。

【例】依頼分析に関する費用、切り分けて外部に依頼できる作業に関する費用、研究開発業務に携わる者の労務費の一部等。

### (2) 委託費

委託費は、提案企業以外の機関（琉球大学を除く大学等や連携企業等）に、研究開発テーマに関連する研究を実施してもらうのに要する経費です（奨学寄付金としての執行は認められません）。委託先の機関は、提案企業と協議し、上記（1）に定める費目①、②、③に準じて経費の積算を行って下さい。

### (3) 消費税および地方消費税

上記（1）から（2）の項目は、消費税および地方消費税を除いた額で算定し、その総額に消費税および地方消費税を乗じて得た額を記入して下さい。

なお、免税業者の場合は、仕入課税額を消費税および地方消費税欄に記載して下さい。

平成25年度沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク  
ワーキンググループ研究助成事業  
提案書

沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク  
会長 仲座 栄三 殿

提案企業名  
代表者役職名  
代表者氏名

※赤文字は、記入方法等の例示なので、削除して記入して下さい。

※必要に応じて適宜、行や欄を追加して下さい。

テーマ			
産	□□社、○×株式会社(東京) ※主要な分担の組織から順に記述して下さい	学・官	○○大学○○学部○○学科 県○○研究所、○○総合研究所(大阪)
産業分野	健康関連 ・ 情報関連 ・ 加工交易 ・ 環境関連 ・ その他	提案額	○,○○○,○○○ 円
(背景・目的) 研究目的	背景 (○○は、○○のため、○○が期待されている。) 課題 (しかしながら、○○が課題となっている。／○○が求められている。) 研究開発体制 (このため、○○にノウハウを有する○○社と○○技術を有する○○大学が連携することで) 研究開発内容 (○○を解明するとともに、○○を○○する技術を確立する。) 製品・サービス等 (これにより、○○の特長を有する○○が実現し、) 市場調査(○○の市場にむけた、○○のニーズを調査することによって、) 効果 (○○が期待できる。)		
	研究開発実施項目	サブテーマ①	
	主な実施機関		
	※サブテーマ①の内容を具体的に記述して下さい。		
	サブテーマ②		
	主な実施機関		
	※サブテーマ②の内容を具体的に記述して下さい。		
事業化の方向性	顧客ニーズ	※誰がどのようなニーズにより利用する製品・サービスなのか記述して下さい。 ※今後、考えられる潜在的なニーズがあれば記述して下さい。	
	製品・サービス等の内容	※実現しようとする製品・サービスのイメージを記述して下さい。	
	市場の状況	※競合の有無、市場規模等について記述して下さい。	
備考			

【様式2】

プロジェクト実施概要図およびスケジュール

※赤文字は、記入方法等の例示なので、削除して記入して下さい。

※必要に応じて適宜、行や欄を追加して下さい。

※研究開発のスタートは9月を予定しています。

研究開発テーマ名	
<p>※実施機関の役割分担、研究開発の枠組み等をわかりやすく絵でまとめて下さい。</p>	

スケジュール

研究開発テーマ名							
年 度							
サブテーマ名	研究実施機関	9月	10月	11月	12月	1月	2月
	〇〇大学〇〇学部〇〇学科	既存技術に関する情報収集 →			××技術の開発 →		
	〇×株式会社	〇〇成分を多く含む素材の選択 →					

【様式3】

積算書

※赤文字は、記入方法等の例示なので、削除して記入して下さい。

※必要に応じて適宜、行や欄を追加して下さい。

研究開発テーマ	
提案企業名	

(単位：円)

項目	見積金額	積算内訳
(1) 消耗品その他の経費	000,000	
①消耗品費	000,000	分析用サンプル購入費 (サンプル〇〇)*,000円×**個=**,000円 (サンプル××)*,000円×**個=**,000円
②旅費・交通費	000,000	研究進捗会議 (東京-沖縄)**,000円×#人×#回=**0,000円 (大阪-沖縄)**,000円×#人×#回=**0,000円 情報収集・展示会視察 (東京-沖縄)**,000円×#人×#回=**0,000円
③その他特別費	000,000	成分分析依頼費 (〇〇分析センター)*,000円×#回=**,000円
(2) 委託費	000,000	
1. 〇〇大学〇〇学部〇〇学科 (□□教授)	000,000	上記(1)と同じ要領で、委託先毎に記入してください。
①消耗品費	000,000	
②旅費・交通費	000,000	
③その他特別費		
2. 〇×株式会社		
①消耗品費	000,000	
②旅費・交通費	000,000	
③その他特別費	000,000	
小計		
(3) 消費税および地方消費税	000,000	
合計	000,000	